

## 〈 セミナーのご案内 〉

● 配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回					
覧					

ニューキャンパスシリーズ 51 (通算 562 回)

2013 年 9 月 6 日 (金)

多文化・共生キャンパス—

# キャンパス・ハラスメント防止体制の展開と実際 II

ニューキャンパスシリーズ 52 (通算 563 回)

2013 年 9 月 10 日 (火)

新しいスポーツ指導環境を拓く—

# キャンパスのスポーツハラスメント防止対策

多文化・共生キャンパス—

## キャンパス・ハラスメント防止体制の展開と実際 II

～ ハラスメント相談・防止体制の強化／教育機関としての対応 ～

- ※ [明治大] ハラスメント対策の推移／危機管理／メンタルヘルスへの対策／相談分類と対策の分析
- ※ [APU] 多様性の受容／2 大学の考え方や違いを通して～規程・ガイドライン・相談対応
- ※ [名古屋大] 最近の相談傾向／自主解決を支えるために／事例検討／研修の対象方法と内容
- ※ <情報交換・交流会>ハラスメントの“解決”を拓く

### ● 講師陣 ●

平岡和佳子 氏 / 明治大学 理工学部 教授 キャンパス・ハラスメント対策委員会 委員長  
志磨 慶子 氏 / 立命館アジア太平洋大学 副学長  
葛 文綺 氏 / 名古屋大学 ハラスメント相談センター 相談員

2013 年 9 月 6 日 (金) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)

新しいスポーツ指導環境を拓く—

# キャンパスのスポーツハラスメント防止対策

～暴力行為根絶／いじめ・体罰・ハラスメントを防ぐ／法的対応／指導とコーチング／特徴と傾向～

- ※ 文部科学省『有識者会議報告書』の要点／スポーツ環境改善／コーチング・コーチの向上
- ※ 法的・制度的仕組みから体罰的指導を問う／懲戒・体罰・ハラスメントの判例／3つの提言
- ※ スポーツに関わる性暴力／大学生・競技者・指導者の認識～調査結果を踏まえて／防止教育の可能性
- ※ [日本女子体育大] 上下関係／オピニオンボックス／話し合いによる防止／陥りやすいハラスメント

### ● 講師陣 ●

田島 博樹 氏 / 文部科学省 スポーツ・青少年局 スポーツ振興課 スポーツ指導専門官  
鈴木 知幸 氏 / 日本スポーツ法学会 監事 順天堂大学 客員教授  
高峰 修 氏 / 明治大学 政治経済学部 准教授  
石崎 朔子 氏 / 日本女子体育大学 特任教授

2013 年 9 月 10 日 (火) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)



[ 参加要領 ]

日時： ■ニューキャンパスシリーズ 51 キャンパス・ハラスメント防止体制の展開と実際 II  
2013年9月6日(金) 10:00~16:40

■ニューキャンパスシリーズ 52 キャンパスのスポーツハラスメント防止対策  
2013年9月10日(火) 9:40~16:50

会場： 剛堂会館(明治薬科大学) 会議室(東京・麹町) ※両日程、同会場

千代田区紀尾井町3-27 TEL 03-3234-7362

(東京メトロ有楽町線「麹町駅」1番出口より徒歩4分、またはJR中央・総武線「四ツ谷駅」麹町口より徒歩10分)

参加費	ご一名 (資料代を含む)	メディア参加 (資料及び音声CD送付)
ニューキャンパスシリーズ 51 キャンパス・ハラスメント防止体制の展開と実際 II	41,000円 (消費税込)	42,000円(送料、消費税込)
ニューキャンパスシリーズ 52 キャンパスのスポーツハラスメント防止対策	40,000円 (消費税込)	41,000円(送料、消費税込)

※参加費の払い戻しは致しません。申込者のご都合が悪いときには、代理の方がご出席ください。

申込方法： 参加申込書に所要事項を記入のうえ、FAX または Email にてご送付ください。  
受講証と会場地図を送付しますので、必ずご確認ください。

支払方法： 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。  
みずほ銀行麹町支店 普通 1159880 三菱東京UFJ銀行神田支店 普通 5829767  
三井住友銀行麹町支店 普通 7411658 \*郵便振替：00110-8-81660  
口座名 (株)地域科学研究会  
(ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます)

インターネットでのご案内は⇒<http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/> E-mail: [kkj@chiikikagaku-k.co.jp](mailto:kkj@chiikikagaku-k.co.jp)

お申込み・お問合せ



地域科学研究会  
高等教育情報センター

東京都千代田区一番町6-4 ライオンズ第2-106  
TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

2013年 月 日

- ニューキャンパスシリーズ 51 (□に✓印を入れてください)  
**キャンパス・ハラスメント防止体制の展開と実際 II** □ 当日参加 □ メディア参加  
 ■ニューキャンパスシリーズ 52  
**キャンパスのスポーツハラスメント防止対策** □ 当日参加 □ メディア参加  
 支払方法 □ 当日払い □ 銀行振込 □ 郵便振替  
 必要書類 □ 請求書 □ 見積書

勤務先

〒

連絡部課・担当者名

所在地

メールアドレス

TEL

FAX

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00 〳 11:30	<p>□ [明治大] 明治大学におけるキャンパス・ハラスメントへの対策                      ～取組みの推移と現状について～                      明治大学 平岡和佳子</p> <p>1. 社会情勢の変化と明治大学におけるハラスメント対策の推移                      (1) 男女雇用機会均等法改正と雇用管理                      (2) セクシュアル・ハラスメントへの対策                      (3) キャンパス・ハラスメントへの対策                      (4) 今後に向けた大学の危機管理・メンタルヘルス等への対策へ</p> <p>2. 明治大学におけるハラスメント対策の現状                      (1) 大学内組織の現状                      (2) キャンパス・ハラスメント相談室と対策委員会の役割                      (3) 明治大学におけるハラスメント相談の分類と対策の分析 <span style="float:right">〈質疑応答〉</span></p>
11:40 〳 13:00	<p>□ [立命館アジア太平洋大] 多様性とハラスメント防止の課題について                      ～立命館大学と立命館アジア太平洋大学 (APU) の実態を通して～                      立命館アジア太平洋大学 志磨 慶子</p> <p>1. ハラスメント防止の基本的考え方と違い                      (1) 立命館大学の規程とガイドライン                      (2) 立命館アジア太平洋大学の規程とガイドライン</p> <p>2. ハラスメント相談の実態                      (1) 立命館大学の事例                      (2) 立命館アジア太平洋大学の事例</p> <p>3. 課題解決に向けた多様性の受容について                      ～78カ国・地域の国際学生4割、27カ国・地域の専任教員の多文化環境キャンパス  <span style="float:right">〈質疑応答〉</span></p>
14:00 〳 15:30	<p>□ [名古屋大] ハラスメント防止の実質化と相談の実際                      ～自主解決の事例検討を中心に～                      名古屋大学 葛 文綺</p> <p>1. 名古屋大学の防止体制および最近の相談傾向                      (1) ガイドラインおよび関連組織                      (2) ハラスメント相談センターの役割                      (3) 相談の流れ (4) 最近の相談傾向</p> <p>2. 自主解決を支えるために                      (1) 自主解決とは (2) 事例検討                      (3) 解決に向けて (4) グループディスカッション</p> <p>3. 防止啓発活動                      (1) 防止研修の対象、方法 (2) 防止研修の内容 <span style="float:right">〈質疑応答〉</span></p>
15:40 〳 16:40	<p>&lt;情報交換・交流会&gt; キャンパスにおけるハラスメントの“解決”を拓く                      ～講師陣3氏を囲んで</p>

時間	講義項目
9:40 〃 10:50	<p>□ <b>スポーツ環境改善と指導者資質能力向上方策</b>                      ～『スポーツ指導者の資質能力向上のための有識者会議報告書』を踏まえて～                      文部科学省 <b>田島 博樹</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新しい時代にふさわしいコーチング及びコーチ</li> <li>2. コーチング及びコーチの現状と課題</li> <li>3. 新しい時代にふさわしいコーチング及びコーチの確立に向けて <span style="float:right">〈質疑応答〉</span></li> </ol>
11:00 〃 12:40	<p>□ <b>法的・制度的仕組みから、スポーツの体罰的指導を問う</b>                      ～学校中心の日本の競技スポーツ制度を変革せよ！～                      日本スポーツ法学会 <b>鈴木 知幸</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 懲戒・体罰・ハラスメントに関する法的・制度的理解                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 教員、スポーツ指導者、親権者に関する懲戒権の相違</li> <li>(2) ハラスメントに関する法的・制度的理解</li> <li>(3) 懲戒・体罰・ハラスメントに関する裁判判例</li> </ol> </li> <li>2. 競技選手を輩出する学校運動部活動の変遷                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 学習指導要領での位置付けの変遷と意図</li> <li>(2) 対外試合(大会)への参加基準の変遷と意図</li> <li>(3) 中学生の国民体育大会参加に関する変遷と意図</li> </ol> </li> <li>3. スポーツ指導での体罰・ハラスメント発生の背景と問題点                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 指導者(教員を含む)に起因する問題</li> <li>(2) 行政(学校、教委等)に起因する問題</li> <li>(3) 競技団体と指導者養成に起因する問題</li> </ol> </li> <li>4. 新たな日本型スポーツ制度に向けての提言                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) スポーツ権の確立に必要な法的・制度的な提言</li> <li>(2) 人権擁護等に基づくスポーツ教育の提言</li> <li>(3) 新たなスポーツ推進システムに向けた提言 <span style="float:right">〈質疑応答〉</span></li> </ol> </li> </ol>
13:40 〃 15:10	<p>□ <b>大学スポーツにおけるハラスメントや暴力をなくすために</b>                      ～いくつかの調査結果と実践をもとに～                      明治大学 <b>高峰 修</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. スポーツ場面における性暴力やセクシュアル・ハラスメントの特殊性                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) スポーツに関わる性暴力事例から見えること</li> <li>(2) スポーツ場面のセクシュアル・ハラスメントに対する大学生の認識</li> <li>(3) スポーツ場面のセクシュアル・ハラスメントに対する競技者と指導者の認識</li> </ol> </li> <li>2. スポーツ場面で生じる暴力やハラスメントの背景構造</li> <li>3. 大学スポーツにおける暴力やハラスメントの防止に向けて                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 日本のスポーツ界における取り組みの現状</li> <li>(2) 大学教育としての防止教育の可能性 <span style="float:right">〈質疑応答〉</span></li> </ol> </li> </ol>
15:20 〃 16:50	<p>□ <b>[日本女子体育大] スポーツ場面におけるハラスメント防止体制の実際</b>                      ～先輩・後輩間のハラスメント/コーチ・指導者の育成・研修/部活動の「練習日誌」～                      日本女子体育大学 <b>石崎 朔子</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. オピニオンボックスを活用したハラスメント防止の取り組み                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 指導者・コーチから見えない上下関係のハラスメント</li> <li>(2) 練習後の長時間説教</li> <li>(3) 勝敗に関する仲間同士の責任</li> </ol> </li> <li>2. 女子指導者の陥りやすいハラスメント                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 言葉の暴力</li> <li>(2) 容姿に関する執拗な注意</li> </ol> </li> <li>3. 話し合いによるハラスメントの防止                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 仲間同士の話し合い</li> <li>(2) 上下関係(先輩・後輩)の話し合い</li> <li>(3) 練習日誌の活用 <span style="float:right">〈質疑応答〉</span></li> </ol> </li> </ol>